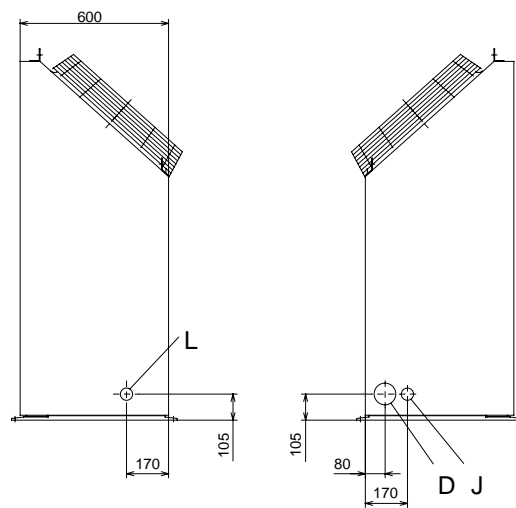
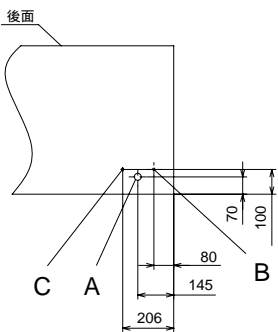
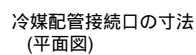
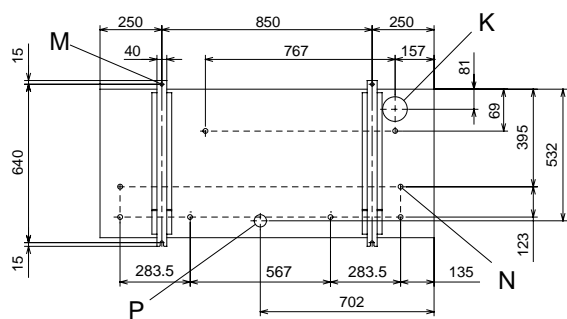
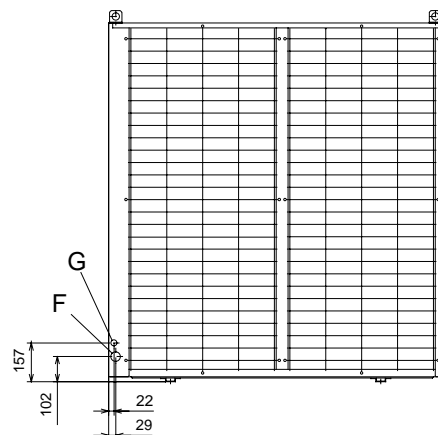
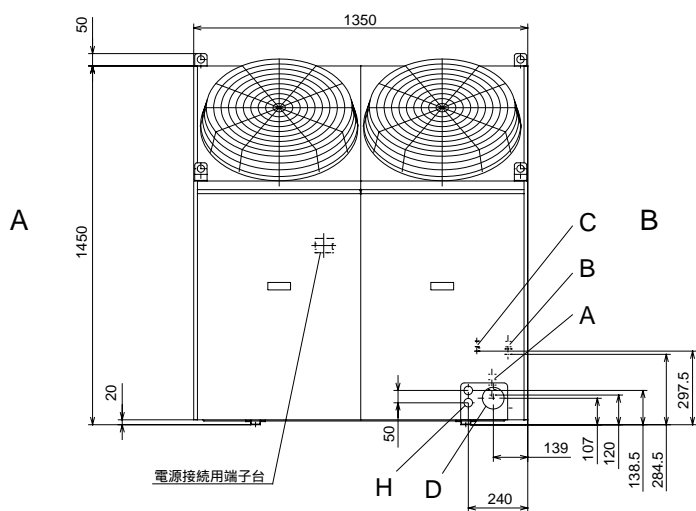


FDCJ280HKX2D-K  
FDCP280HKX2D-K

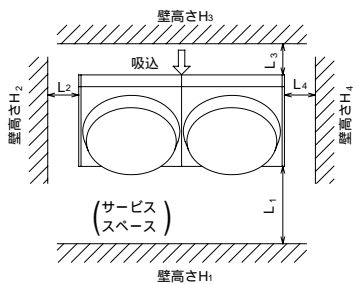


A視

## B視

・記号説明

記号	内 容	
A	冷媒ガス側配管接続口	28.58(ろう付)
B	冷媒液側配管接続口	12.7(フレア)
C	均油配管接続口	9.52(フレア)
D	冷媒配管取出口	88
F	冷媒ガス側配管取出口	39
G	冷媒液側配管取出口	25
H	電源取入口	35 2ヶ所
J	電源取入口	50
K	配管配線下抜き用穴	100
L	配線取入口	50
M	アンカボルト用穴	M10用4ヶ所
N	ドレン排水用穴	20 8ヶ所
P	ドレン排水用穴	50



寸法	据付例		
L <sub>1</sub>	開放	開放	500
L <sub>2</sub>	0	0	0
L <sub>3</sub>	300	300	300
L <sub>4</sub>	開放	500	0
H <sub>1</sub>	——	——	1000以下
H <sub>2</sub>	制限なし	制限なし	制限なし
H <sub>3</sub>	制限なし	制限なし	700以下
H <sub>4</sub>	——	制限なし	制限なし

注(1) ユニットは必ずアンカボルトで固定してください。

(2) 強風が吹きつける場合は、吹出口と風向を直角にしてください。

(3) ユニット上部には1m以上のスペースをとってください。

(4) 装置銘板は正面下方についています。

(5) 冷媒配管(ガス側,液側共)は現地手配です。

(6) 据付例 の壁高さ $H_1, H_3$ が制限値を超える場合は、 $L_1, L_3$ は下記としてください。

$$L_1 = H_1 - 500$$
$$L_3 = 300 + (H_3 - 700) / 2$$

ただし、 $L_3=600$ を超えれば  
壁高さ $H_3$ の制限はありません。